



2024年4月11日

各 位

会社名 株式会社 大 和  
代表者名 取締役社長 宮 二 朗  
(コード番号：8247 東証スタンダード市場)  
問合せ先 経営戦略本部  
財務部長 長 嶋 和 生  
(TEL. 076-220-1100)

### 通期業績予想値と実績値との差異及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ

当社は、2023年10月31日に公表いたしました、2024年2月期 通期（2023年3月1日～2024年2月29日）の業績予想値と実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。また、繰延税金資産を計上することとなりましたので、併せてお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 連結業績予想値と実績値との差異

(1) 2024年2月期 通期 連結業績予想値と実績値との差異（2023年3月1日～2024年2月29日）

(単位：百万円)

|                             | 売上高    | 営業利益  | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-----------------------------|--------|-------|------|-----------------|------------|
| 前回発表予想（A）                   | 16,400 | 250   | 220  | 380             | 67円74銭     |
| 今回実績（B）                     | 16,537 | 222   | 283  | 652             | 116円30銭    |
| 増減額（B－A）                    | 137    | △27   | 63   | 272             | -          |
| 増減率（％）                      | 0.8    | △11.0 | 28.7 | 71.7            | -          |
| (ご参考)<br>前期実績<br>(2023年2月期) | 15,852 | 103   | 137  | 70              | 12円64銭     |

##### 2. 個別業績予想値と実績値との差異

(1) 2024年2月期 通期 個別業績予想値と実績値との差異（2023年3月1日～2024年2月29日）

(単位：百万円)

|                             | 売上高    | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-----------------------------|--------|------|------|-------|------------|
| 前回発表予想（A）                   | 14,000 | 350  | 220  | 380   | 67円74銭     |
| 今回実績（B）                     | 14,236 | 417  | 288  | 682   | 121円58銭    |
| 増減額（B－A）                    | 236    | 67   | 68   | 302   | -          |
| 増減率（％）                      | 1.7    | 19.3 | 31.2 | 79.5  | -          |
| (ご参考)<br>前期実績<br>(2023年2月期) | 13,789 | 371  | 210  | 223   | 39円78銭     |

### 3. 差異の理由

#### (連結)

通期の連結業績につきましては、売上面では主力の百貨店業において、引き続き当社創業 100 周年特別企画として文化性の高い美術催事を開催するとともに、食品物産催事において本物志向の商品開発に努めてきた結果、概ね堅調に推移いたしました。

利益面につきましては、百貨店業における売上高の伸長と併せ、企業グループ全体を通じきめ細かな経費管理に努めて参りましたが、ホテル業における能登半島地震の影響から営業利益は前回予想を下回りました。一方、営業外収益として長期未回収商品券の収益計上等により、経常利益が前回予想を上回った他、親会社株主に帰属する当期純利益は、2024 年 2 月 27 日の「特別利益（投資有価証券売却益）の計上に関するお知らせ」で公表の通り 2024 年 2 月期決算において、投資有価証券売却益を計上することに加え、以下 4. に記載のとおり、繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額の発生により、税金費用が減少することから前回予想を上回ることとなりました。

#### (個別)

通期の個別業績につきましては、連結に記載と同様の理由により、売上高及び各利益項目について前回予想を上回りました。

### 4. 繰延税金資産の計上

今後の業績見通し等を踏まえ、将来にわたり課税所得の発生が見込まれることから、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2024 年 2 月期決算において、繰延税金資産の計上に伴い法人税等調整額 173 百万円を計上することとなりました。

以上